

チャレンジナガノ2.0

佐久穂町

募集事業

2024.8 佐久穂町役場

白駒の池 ホソバウキミクリ



# 目次

## 1 佐久穂町の概要

---

主な自然資源など

---

子育て環境

---

地域医療

---

自然保護活動など

## 2 募集事業

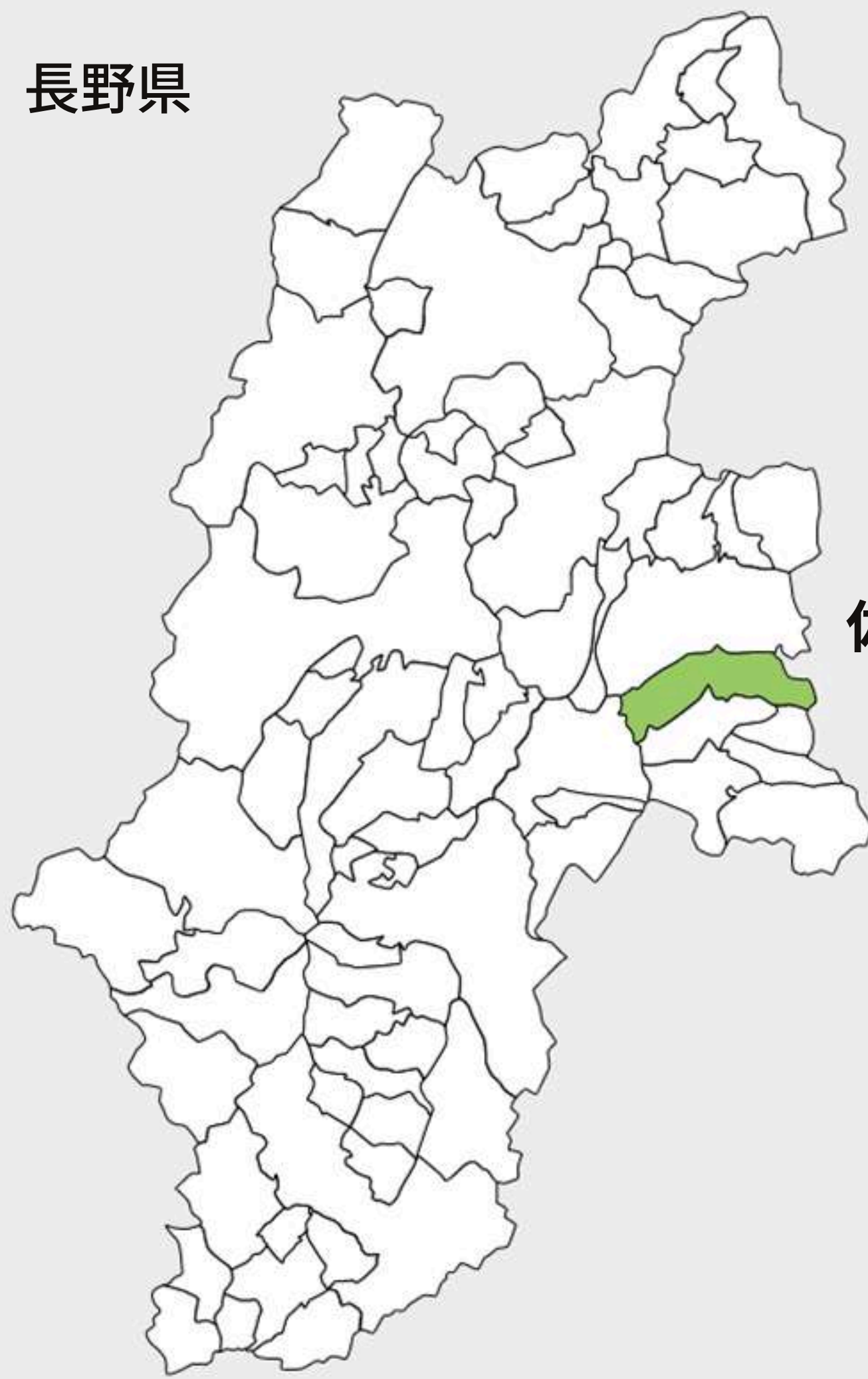
---

防災情報伝達システムの構築

---

既存交通システムの変革

---



佐久穂町

町の基本理念



水と緑のうるおい  
人の営みが奏でる未来のふるさと





## 地勢・人口

東は秩父山系、西は八ヶ岳山系に抱かれ、中央を千曲川が貫流する中山間地。東西に長い形状で、国道が東西南北をつないでおり、その結節点周辺が町の中心部となっています。

人口は1万人ほどで、高齢化率は38%程と少子高齢化も進んでいますが、そのような中で、町内の小中学校を統合した小中一貫校が2015年に、私立の小学校が2019年、中学校が2022年にそれぞれ開校し、特に私立小中学校の開校は大きなインパクトとなっています。

また北に隣接する佐久市が主な通勤・通学先となっており、中部横断自動車道の延伸開通で近隣との往来はより便利になりました。



## 地場産業

町の主力産業と言える農業ですが、高品質な農作物を市場に提供しており、野菜の他、花卉、果実も定評があり、ブランド化にも取り組んでいます。全国的に著名な農家もあり、新規就農者も多く、引き続き町の基幹産業です。一方で、金型をはじめとする製造業も高い技術力を武器に町の産業を支え続けています。土木・建築関係の会社も地域の雇用の受け皿になっており、若返り中の個人事業主、小規模事業者とともに町の活気を生み出しています。



## 近況

平成の大合併で、佐久町と八千穂村が合併して誕生した佐久穂町。合併から17年が経過していますが、それぞれの町村で連綿と続く歴史や文化、そこに根付いた地域行政の特徴も引き継がれており、近年では私立小学校の開校などに因る移住者増という新たな変化を受け止めているところです。

「小さくともキラリと光る町」を実現するために、各種課題に向き合い、その解決に向けて取り組んでいます。

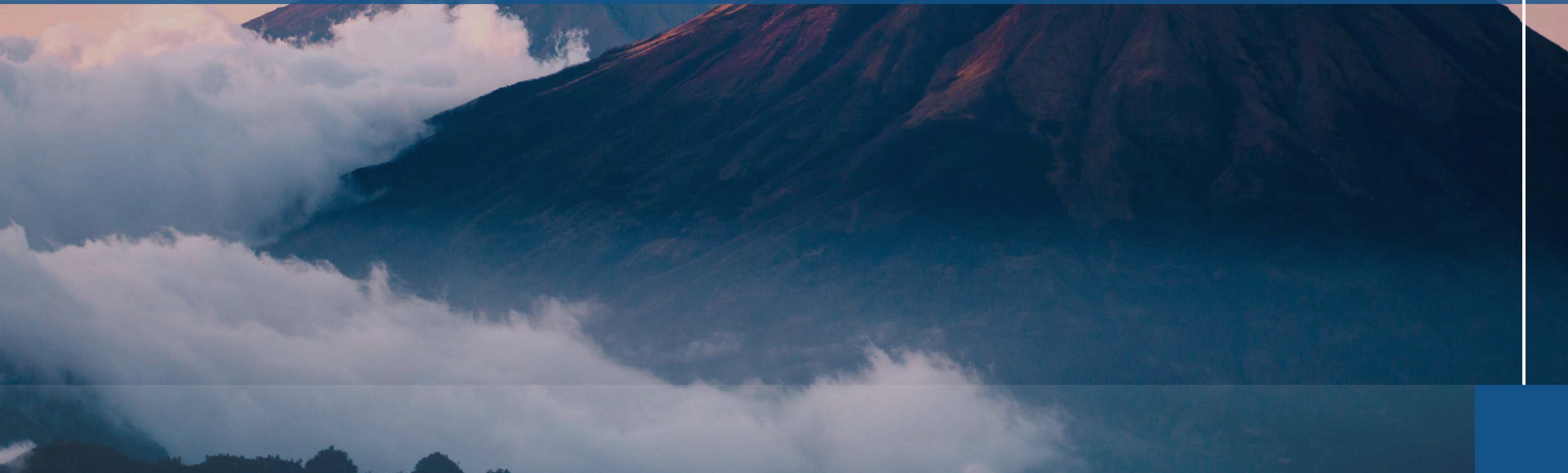
高齢化  
人口減少

農業  
製造業

移住希望者  
多め

# 主な自然資源など

苔の原生林・白樺群生地・農産物・加工品



# 苔の原生林・白駒の池

- 駐車場から徒歩1分で、原生林にアプローチ！
- 日本の貴重な苔の森に選出！
- 気軽に散策できる木道を整備！

『足元の宝物』に気付いた白駒の池のほとりの山小屋「青苔荘」の山浦氏が、2010年に「北八ヶ岳苔の会」を発足し、苔の観察会などの活動を開始。学術的にもエリアの貴重さが認められ（生息する苔の種類：521種！）、2015年には日本蘚苔類学会開催地にも選定されています。

2017年には信州ディステーションキャンペーンでも取り上げられるなど知名度も全国区になりました。エリアを共有する小海町、茅野市と共通の自然資源としてPRしつつ、保全活動・環境整備に今後も取り組んでいきます。



標高2,100m以上の湖としては  
日本最大の天然湖 『白駒の池』

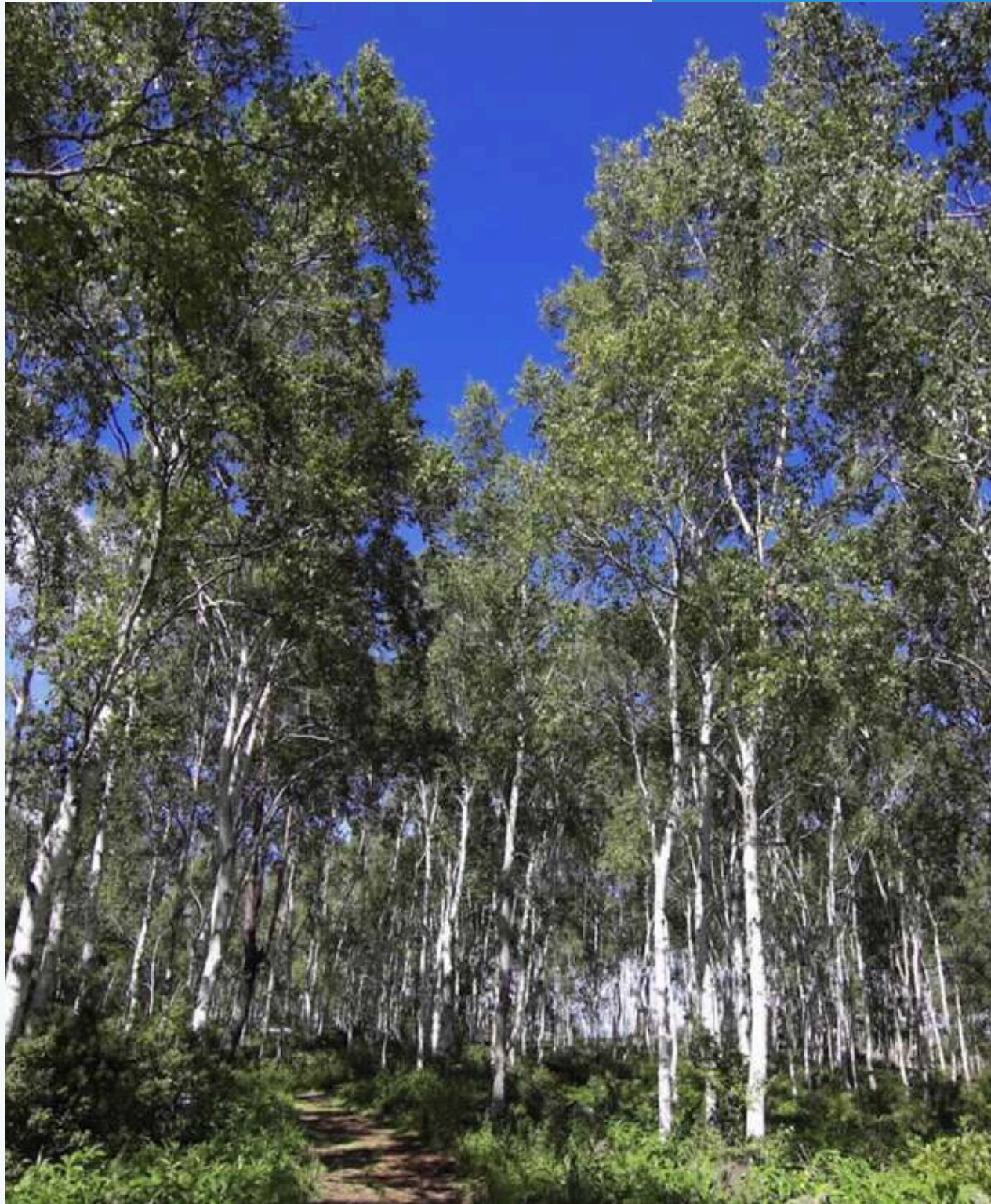
# 日本一美しい白樺群生地

- およそ200haに広がる白樺の群生地
- 新緑、レンゲツツジ、紅葉、  
季節ごとにコントラストが美しい
- 遊歩道もあり、気軽に森林浴が楽しめる！

数年前に役場職員が実施した密度調査によれば、本数でも日本最大規模と推測されました。ただ強風や降雪、時には雨氷といった気候被害に加え、樹木の高齢化から、今後も観光資源として活用していくには適切な維持管理が必要。遊歩道の管理とあわせ、整備のためのマンパワーや財源確保が課題といえそうです。

## 八千穂レイク管理釣り場

もともと農業用のため池として整備されましたが、管理釣り場としても活用されています（2021年時点 町直営）。おおむね40-50cm代のレインボートラウトを放流しており、まるで北欧のような雄大な景色の中で豪快なゲームフィッシングが楽しめます。





# ブランド化に取り組む農産物と 歴史ある地酒

- 千曲川最上流の酒蔵 「黒澤酒造」
- 生食で美味しいプルーンのブランド化
- 新規就農の意欲的な若者が多数！
- 全国トップレベルのカリスマ農家も！！



## オータムキュート

長野県開発のオリジナル品種で  
現時点では県内での限定栽培。  
糖度と酸味のバランスが抜群。



新宿高野様で提供  
されるプレミアム  
オータムキュート  
「紫稀」のパフェ

豊富で良質な水、高い日照率、大きな寒暖差と  
いった気候が高品質な農産物を育みます。  
その恵みから地酒を醸す黒澤酒造のお酒は  
「クロサワ」として北米出荷量No.1。  
味噌や醤油でも農林水産大臣賞などを獲得する  
など、加工食品も自慢です。  
また、有機栽培の野菜分野で全国トップの農家  
さんもいて、若手農家を惹きつけています。





# 子育て環境

豊かな自然の中で、のびのびと育つ子どもたち。  
首都圏に近いこともあり、「本物に触れる」環境・教育  
を求めて移住する方が増えています。





## 認定こども園



認定こども園 ちいろぼの杜

～0歳から100歳までの子どもたちと共に～  
2021年4月、無事に認定こども園として、

生まれ変わりました！

HOME ちいろぼあれこれ 最新情報 ちいろぼブログ 長野県野外保育連盟 お問い合わせアクセス 年長・小学生プログラム ご寄付・応援団募集



おいでなんし ちいろぼへ！

2012年9月、佐久穂町の大石地区にある冬季分校を拠点として開園。

水あれば谷び、土あれば癒る。  
火あれば見つめ、木あれば登る。  
光あれば手をがざし、人あれば関わる。  
自然を感じながら遊び、遊んで、また遊ぶ。

自然とともに、そんなゆるく楽しい、素朴で単純な  
日常があって、僕らは今ここで生きている。  
森に囲まれた今ここに、ちいろぼっ子の生活がある。

移住夫婦の暮らし方の夢の形を、ここ信州の地で、  
子ども達と紡いでいきたい。小さくとも輝けるみんなの  
ふるさとを目指して、今日もちいろぼは小さな一歩を  
踏み出していく。

みなさんも、お気軽にちいろぼへお越し下さい。

ちいろぼ



## 町立の保育園 3園

「町内の豊かな自然環境を保育に活かし、健やかな子どもたちを育むふるさとでありたい」と各園取り組んでいます。園外での活動も多く、四季折々の自然や生活に触れています。

# 自然に囲まれた保育環境

園を飛び出せば、ホンモノの自然が遊び相手

# 町立と私立、特色ある地域の学校と教育

## 2015年、長野県内2校目の 小中一貫校が開校

町立の小中学校は既存の学校を統合して誕生。  
キャリア教育で優良学校文部科学省大臣表彰を  
受賞するなど、(未来の)ふるさとを学んでいます。



## 佐久穂町への「教育移住」 私立小中学校も誕生

私立大日向小中学校は首都圏を中心に全国から注目を集める  
イエナプランスクールの認定校。  
新たな風となり、町内に様々な個性をもたらしています。



大日向小学校は、  
「誰もが、豊かに、そして幸せに生きることのできる世界をつくる。」  
という建学の精神のもと、2019年4月に長野県南佐久郡佐久穂町に開校した、  
日本で初めてのイエナプランスクール認定校です。



# 地域医療 体制整備

超高齢社会を見据えて

地域に適切な医福介各種サービスの提供を



## 歴史ある地域医療の取組み

旧八千穂村時代から農村医療で著名な佐久総合病院と地域の医療、健康管理活動に取り組んできました。

一方で旧佐久町では、昭和20年代後半から診療所が開設され、昭和45年から町立の病院となり地域医療を支え続けています。合併後は両自治体の特徴を活かしながら、ハード、ソフト両面でより良い地域医療体制を目指しています。



時代にあった役割分担を

## 町立千曲病院

### 地域の人たちに信頼され、愛される病院

昨年度決算から黒字化。2023年10月から「介護医療院」を開設（転換）するなど、将来を見据えた地域医療体制の整備に意欲的に取り組んでいます。（病床数97）



## 佐久穂町社会福祉協議会

### 住んでよかった町、安心して暮らせる町に

「ほっとけない」「お互い様」「大丈夫」を基本とし、住民の皆さまに寄り添った福祉活動を進めています。（各種介護サービス等）

老人保健施設さやか（老健）、特別養護老人ホーム、グループホーム、障がい者福祉施設等 複数あり



# 自然保護活動など

佐久穂町の  
豊かで親しみやすい自然を将来に

# 佐久地域の水源 & 町有林の脱炭素社会実現への貢献

- 佐久地域の水がめとして、きれいで安心な水を供給し続けたいと森林整備に取り組んでいます。
- 姉妹都市である府中市との「カーボンオフセット協定」をはじめ、豊かな自然資源を次世代につなぐための取組に今後も注力していきます。
- 八千穂高原では、小水力発電事業（民間事業者、町も出資）も稼働しています。





企業の皆さま

## 募集事業 2つ

---

佐久穂町役場 総務課 防災担当  
総合政策課 公共交通担当

求めています

地域の安心につながる防災情報伝達システムの構築  
防災行政無線の今後の課題を解決してほしい

---

総務課 防災担当（新津）

## 災害の情報

高齢者などの支援が必要な方を  
取りこぼさない情報提供

定期的に防災行政無線が  
正しく作動するか確認するためですが・・・

佐久穂町では生活に密着した情報を

AM6:30 PM6:30

①災害情報

②お悔み情報

③イベント情報

# 防災情報伝達システムの構築

## デジタル防災無線機を各家庭へ設置済み



世帯数：約4,000件

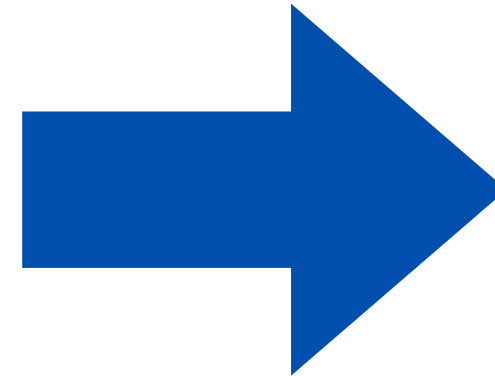
個別受信機は  
全世帯に貸出し

屋外拡声器

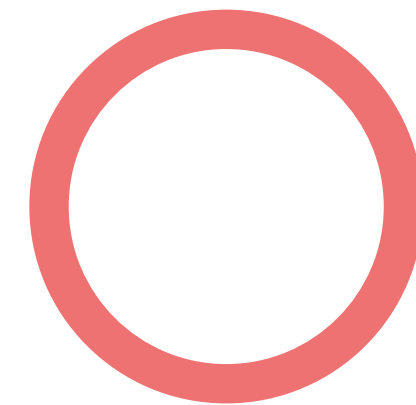
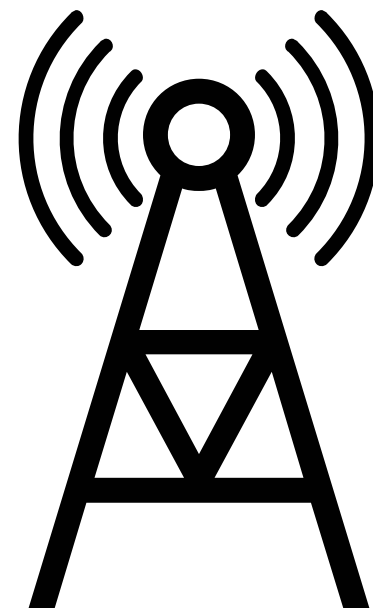
66か所

# 現行のシステムは2010年に導入

16 QAM方式を  
導入

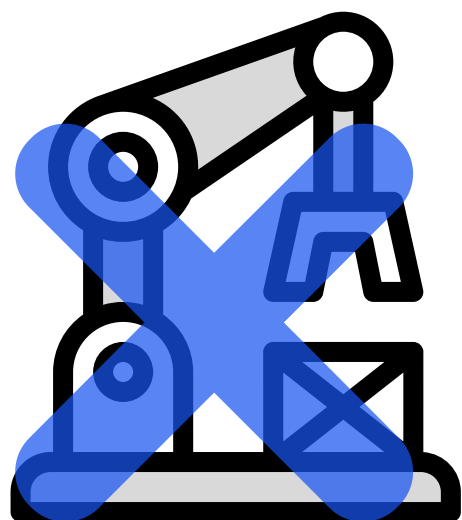


QPSK方式に  
変わりつつある？

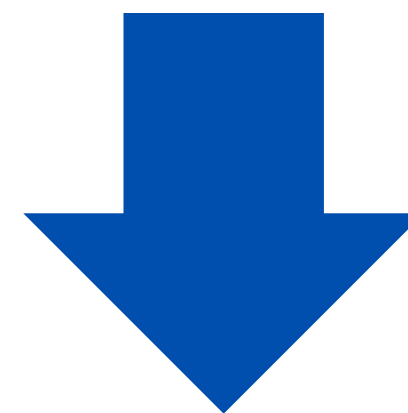


# 大きな課題が2つ ～その①～

① 個別受信機の  
製造が終了



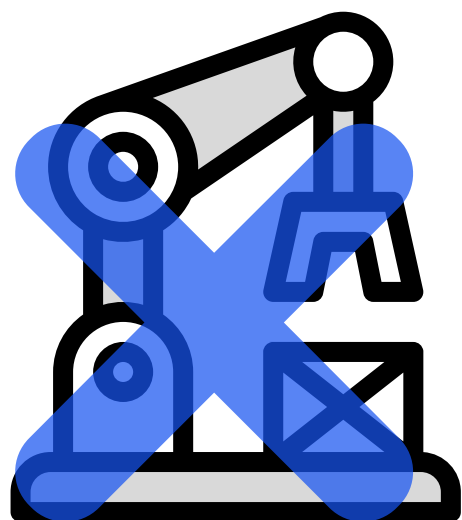
現行の16QAM方式の  
個別受信機



R6年度をもって製造が終了・・・

# 大きな課題が2つ ～その①～

①個別受信機の  
製造が終了



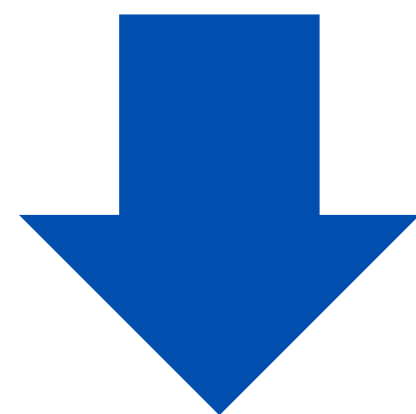
在庫200台

もって5年か・・・  
令和9年以降どうしよう・・・



# 大きな課題が2つ ～その②～

現行の  
16QAM方式



QPSK方式に  
変更

②周波数の変更



# 大きな課題が2つ ～その②～

全て更新が必要

更新費用

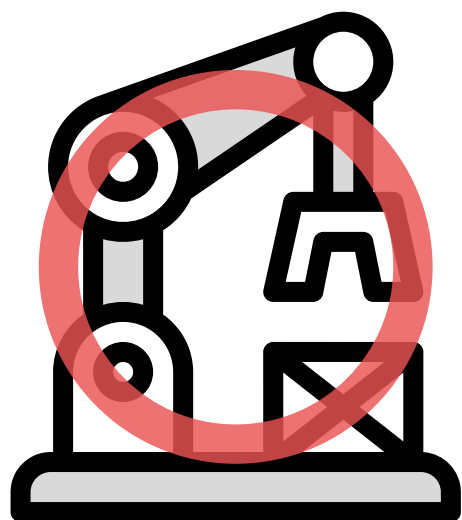
約8億円

②周波数の変更

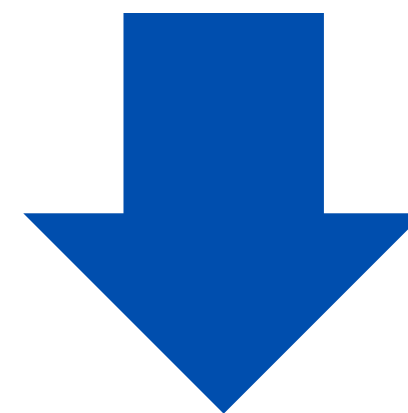


# 課題解決 (案) その1

①個別受信機の  
製造



16QAM方式の  
個別受信機



別の企業で製造する

# 課題解決 (案) その2

- FM変調方式
- 280MHzのポケベル波方式

## ②周波数の変更



# 新方式

○こんな方法ありますよ！

○他の自治体でこんなことやりました！  
やっています！

～つながりやすい+費用をおさえる～

こんなことできればいいな①

---

電子データを音声合成  
(カスタマイズ可能)

～つながりやすい+費用をおさえる～

# こんなことできればいいな②

---

## 操作は1度だけ

スマホアプリ

無線放送

sns・公式LINE

メール配信

テレビ

etc.

# 最後に

めざせ！  
R9年度  
サービス導入

担当者が  
本業として  
推進予定

実証実験可能



求めています

# 既存交通システムの変革（自動運転技術等）

---

総合政策課 地域公共交通担当（大工原）

# 現在の状況と今後の見通し①

## デマンド交通『げんでる号』運行中

### 利用状況

町内4地区、4台運行  
(10人乗りジャンボタクシー)

のべ利用者数 約18,000人  
1日あたり利用者数 90人前後

利用者の高齢化／介助ニーズの高まり

高齢者向けアンケート結果から ➡ 町内の高齢者は大体85歳まで自分で運転している／するつもり

佐久穂町ふれあいタクシー

## げんでる号 利用のご案内

受付

◇平日のみ (土、日、祝日、年末年始、旧盆は休み)

◇午前8時～午後4時

いいな いいな

げんでる号受付センター ☎ 86-1717

《基本時刻表》		
	〈町中方面へ〉	〈自宅へ〉
	行き便	帰り便
午前	8:00	8:40
	9:00	9:40
	10:00	11:00
	11:30	—
午後	13:30	13:00
	14:30	14:00
	15:30	15:00
	—	16:00

**申込みのしかた**

※利用する便の30分前までにげんでる号受付センターへ電話をして次のことを申し込んでください。

- ①利用する人のお名前
- ②自宅の電話番号
- ③希望時間
- ④行き先

※朝の8時便を利用する場合は前日(前日が休日の場合は休日になる前の日)に予約してください。

**注意事項**

- ◇手を上げても止まりません。必ず受付センターへ申し込んでください。
- ◇ご自宅や行き先までの道路が狭い場合は、広いところまで出てきていただくことがあります。
- ◇利用申込が多い場合は、希望時刻を変更していただくことがあります。
- ◇お迎えの予定時刻は、乗車人員によって前後しますので、余裕を持ってお待ちください。
- ◇JR小海線利用の場合は、余裕を持ってお出かけください。

**利用券**

◆利用1回(1乗車)につき、下記の利用回数券が必要です。同乗する介助者も有料です。(現金でも払うことができます)

乗車区分	利用料金	利用回数券 販売窓口
大人 (高校生以上)	300円	商工会、役場、茂来館、千曲病院、げんでる号車内
小中学生	100円	商工会、役場、茂来館、千曲病院
障がい者の方	100円	役場、茂来館、千曲病院
未就学児	無料	

※障害者手帳(身体・療育・精神)または自立支援医療受給者証をお持ちの方(チケット購入時、乗車時に確認させていただきます)

◆現金より1枚お得な利用回数券をご利用下さい。(11枚でおとな3,000円/小中学生、障がい者1,000円)

- ◇利用回数券の払い戻しはできません。
- ◇現金乗車や車内で利用回数券を購入する場合は、おつりのないようお願いします。

**利用できる人**

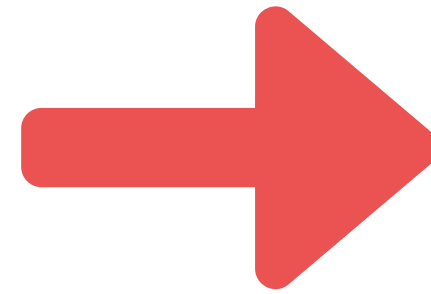
- ◇どなたでもご利用できますが、乗降困難な方は介助者の同乗(有料)をお願いします。
- ◆事前に住所、氏名などの「利用登録」が必要です。
- ◇経済活動での利用(通勤等)はご遠慮ください。

**乗継ぎ・ほか**

- ◇目的地によっては、役場佐久庁舎で乗継ぎになることもあります。(追加料金はかかりません)
- ◇山間地(八千穂高原など)や別荘地、農地は運行しません。
- ◇町外へお出掛けする場合は、JR小海線各駅までげんでる号で行き、列車をご利用ください。

## 現在の状況と今後の見通し②

**「車を運転できない高齢者」**が増加し、**現行の公共交通では対応しきれなくなる**（マンパワー、財政負担など）



**外出機会、外出手段の創出（支援）に注目**



地域公共交通の抱える課題

ニーズの個別分散化

独力で乗車困難な利用者の増

山間地の狭小で未整備の道路事情

\*よくある公共交通のリデザイン的な話ではありません

## 求める機能（理想の状態）

外出機会の減少は、ADLの低下、心身の健康状態の悪化に直結します。

誰もが、好きな時に望んだ場所へ、安全にお出かけできればと考えずにはられません。

好きな時に



自分の好きなタイミング  
でお出かけしたい

安全に



安全に移動できることが  
大前提です

心身の健康が  
保たれる



各方面に好影響

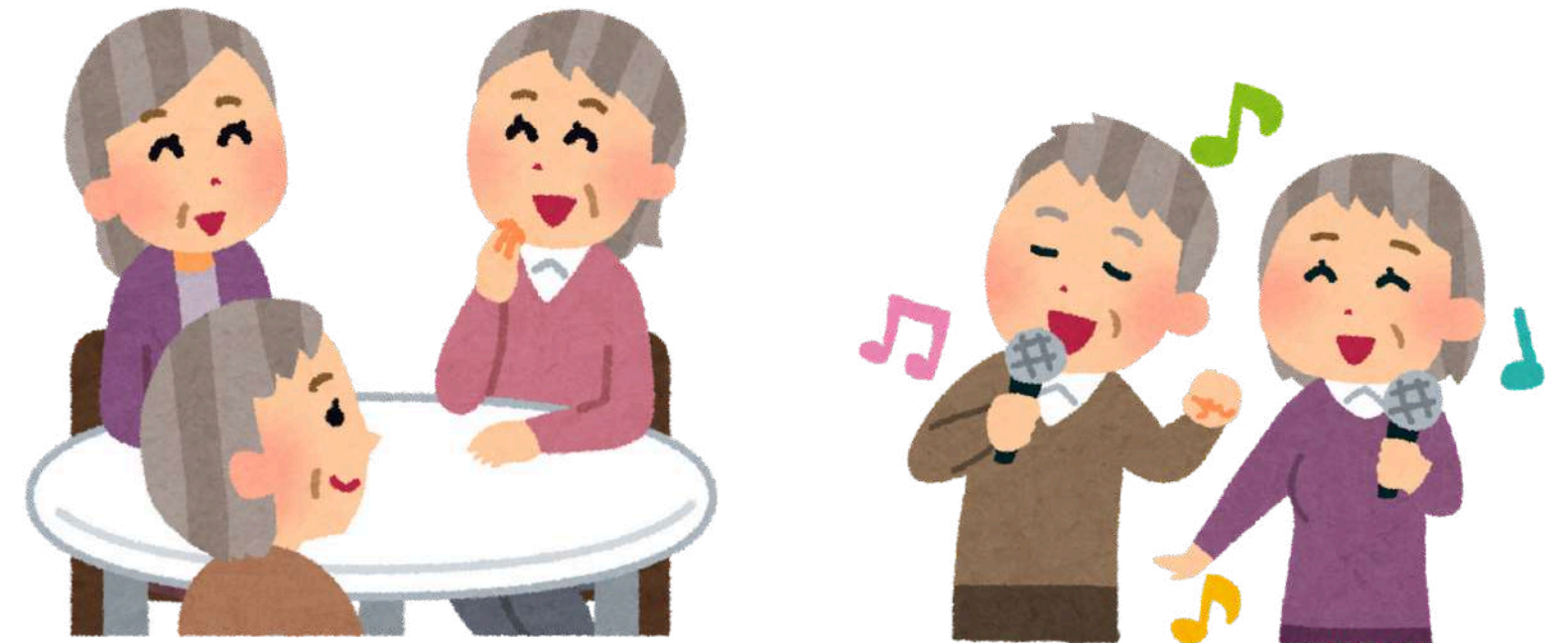
# 当事業を通じて実現したい状況

革新的な自動運転技術や、画期的なお出かけ支援のアイデア等はないでしょうか！！

独居の高齢者が増える・・・



楽しいこと、好きなことが減らない  
つながりも減らない



## 仮に「自動運転技術」の導入

- ✓ チャレンジナガノのおかげで企業様と出会う
- ✓ 当町内で実証実験等の実施を模索
- ✓ 実現可能な程度感をすり合わせ（予算など）
- ✓ 国や県の補助金検索、長野県様の手厚いサポート



当町で実現できれば、全国各地でいけるとおもいます



THANK YOU

ご清聴ありがとうございました。

佐久穂町役場

他にも・・・

**賃貸住宅建設（補助金あります）**

---

**ホテル事業（補助金あります）**

---

など

移住増に起因する多少のマーケットはございますので、  
ご関心いただけるとしたらご相談ください。  
お問い合わせお待ちしております。



さらに

道の駅 八千穂高原 9月27日グラウンドオープン

---

町人会発足 & クラウドファンディング実施中

---

**皆様のお越しをお待ちしております！**

(アテンドは総合政策課政策推進係をご指名ください)